

No.113	宇宙戦略基金事業 (追加公募)衛星サプライチェーン構築のための 衛星部品・コンポーネントの開発・実証		
機関名	宇宙航空研究開発機構		
募集締切 (公募機関)	2025年11月21日(金)		正午
学内締切日	研究推進部 事前連絡締切日	2025年11月7日(金)	※研究者登録申請書を併せてご提出願います。 (リンク)
	e-Rad登録完了、 学内締切日(原議書)	2025年11月14日(金)	
応募方法	e-Radによる提出 ※機関提出につき、e-Radの提出は事務局で行います。 ※本公募は事務局において事前了解の手続を行いますが、e-Radへの応募情報の提出は各申請者が行ってください。		
研究推進部 事前了解 (原議書の回付)	必要		
概 要	【背景・目的】 衛星コンステレーションの構築をはじめとして、多くの衛星を軌道上に配備する需要が増加する中で、多種多様な衛星の量産化が重要となっています。これに伴い、衛星のサプライチェーンを構築する部品・コンポーネントの供給体制の確立が求められています。また、衛星ミッションの高度化が進む中で、これを支える高機能・高性能な部品・コンポーネント技術が求められています。こうした技術は自律性の観点からも重要です。 令和7年3月に改訂された宇宙技術戦略（令和6年度改訂）においても、我が国の衛星基盤技術の将来像として、共通となる基盤技術について継続的に開発に取り組み、海外と同等以上のQCD（Quality, Cost, Delivery）能力を維持・向上していくこと、衛星サプライチェーン構造の改革やバリューチェーン構造の構築を行い、我が国の宇宙産業エコシステムを再構築し、更に発展させていくことが掲げられています。 一方で、現状の衛星サプライチェーンには様々な課題が存在します。例えば、部品やコンポーネントが精度・効率・寿命・消費電力・出力等の機能・性能において、ユーザーの要求水準に達していないものや、製品の機能・性能としては成熟していても、価格や納期、調達自在性等の観点から課題のあるものが存在し、これらの課題が、今後の衛星のシステムとしての機能・性能向上や量産化に向けたボトルネックとなっています。 これらの課題を解消するため、本テーマでは、ユーザーニーズに応える部品・コンポーネントの機能・性能向上や、QCDの課題解決に必要な技術開発を支援します。これにより、我が国の衛星システム全体としての自律性や競争力の強化を支えるとともに、技術優位性を持つ部品・コンポーネント単位での国際競争力獲得を目指していきます。 ※本公募は令和6年8月から10月にかけて実施した公募の追加公募です。令和7年3月に改訂された宇宙技術戦略（令和6年度改訂）を受け、対象となる衛星部品・コンポーネント技術を拡大しています。あわせて、重要性の高い衛星部品・コンポーネントの自律性や国際競争力の強化をより一層後押しすることを目的としています。 【内容】 本公募では、(A)衛星サプライチェーンの課題解決に資する部品・コンポーネントの技術開発(補助)、(B)特に自律性の観点から開発が必要な部品・コンポーネントの技術開発(委託)の2つの取組を実施します。 ※詳細は、公募要領をご確認ください。		
応募上の注意	本公募の応募方法は「機関提出」となりますので、研究者単位での応募はできません。e-Rad登録については事業推進係より研究者に編集権限を付与し、e-Radへの編集をいただきます。 <u>つきましては上記リンクの【研究者登録申請書】をご提出いただき、事業推進係にて研究者番号を登録することによりe-Radの編集が可能となりますので、速やかにご提出ください。</u> 配分機関への提出は事業推進係から行うことで提出が完了します。 尚、部局担当者のe-Radでは申請内容の確認ができませんので、申請内容については申請者にe-Rad応募内容提案書のPDFを出力いただき、内容をご確認ください。		

※ 貴部局にて申請がある場合は、事前連絡締切日までに所定の《事前連絡様式》にて、研究代表者名・研究分担者名等の連絡をお願い致します。

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。